

⑥金属・ガラス・プラスチック面



リフレパウダー希釈水を使い、固く絞ったタオル等で汚れを落としてください。



壁面にプラゾールを2回塗ります。非吸水下地への接着を良くするための「捨て糊」です。1回目が乾燥したら2回目を塗ってください。



プラゾールをよく乾かします。



プラゾールが乾燥したら、80番程度の紙ヤスリで表面を軽くこすります。軽く傷がつく程度にこすることでリバースコートの食いつきを良くします。



紙ヤスリで削った際に出た粉を取り除きます。濡らして固く絞ったタオル等でよく拭き取ってください。粉が残っていると接着不良を招くおそれがあります。



ローラーまたは刷毛でリバースコートを塗布します。リバースコート仕上げ（P.10参照）にする場合は、下地が見えなくなるまで複数回塗布してください。

⑦化粧合板・プリント合板下地



施工面がヤニやホコリ等で汚れている場合は水で濡らして固く絞ったタオル等で拭き取ってください。汚れが落ちにくい場合はリフレパウダー希釈水で拭き取ってください。



つなぎ目やクギ頭（ビス頭）等はあらかじめ締めおきます。



40～60番程度の紙ヤスリでこすり、表面をザラザラにしてください。壁面がツルツルした状態のままでは塗布できません。作業後は固く絞ったタオル等で削った粉をよく取り除いてください。



施工後のひび割れ防止のため、継ぎ目にメッシュのファイバーテープを貼ります。ファイバーテープを貼る部分に先にプライマーを塗布すると剥がれ防止効果が上がります。



凹凸や段差がある場合はパテで平滑な面を作り、パテ乾燥後に紙ヤスリをあて更に平滑な面を作ります。作業後、まだ段差がある場合は平滑な面ができるまでパテ塗り→ヤスリがけを繰り返してください。



平滑な面ができたらパテの粉を取り除きます。濡らして固く絞ったタオル等でよく拭き取ってください。パテの粉が残っていると接着不良を招くおそれがあります。



リバースシーラーを1回塗布してよく乾燥させます。



ローラーまたは刷毛でリバースコートを塗布します。リバースコート仕上げ（P.10参照）にする場合は、下地が見えなくなるまで複数回塗布してください。